

NEWS RELEASE

<<http://www.takara-bio.co.jp>>

平成27年10月9日

T B 1 5 - 0 5 5 5

先端的な腸内細菌叢解析サービスを開始

タカラバイオ株式会社は、これまで研究分野で展開していた腸内細菌叢解析サービスについて、新たにサービス範囲を拡充し、本日より、法人向けのサービス「腸内セルフチェック」の提供を開始します。当社は本サービスを個人向けにヘルスケア事業を展開している法人などに展開してまいります。

ヒトの腸内にはおよそ1,000種類以上、100兆個以上の細菌が生息しています。これら腸内細菌は宿主から栄養を得て、バランスを取りながら腸内細菌叢（腸内フローラ）を形成しています。腸内細菌叢は食事や生活習慣、健康状態で変化し、病気や肥満などと深く関係することが近年の研究で明らかになり、研究開発が活発になっています。

当社は、大学などの研究機関向けに、2010年より次世代シーケンサーを用いた腸内細菌叢解析サービスを行っています。ここで培われた最先端のバイオ技術、ノウハウ、データを生かし、バイオインフォマティクス技術に裏付けされた最高水準の腸内細菌叢解析サービスを開始いたします。本サービスは、次世代シーケンサーを用いて得られた腸内細菌の遺伝子データを当社独自の解析手法で解析し、菌の割合や注目度の高い菌などの解析結果を提供いたします。

当社は、研究分野で培われた遺伝子解析の技術やノウハウを法人向けの産業支援サービスへ展開することで、バイオ産業支援事業の拡大を図ってまいります。

当資料取り扱い上の注意点

資料中の当社による現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

この件に関するお問い合わせ先
タカラバイオ株式会社
事業開発部
Tel 077-565-6970

<参考資料>

【語句説明】

腸内細菌叢(腸内フローラ)

腸内で生息する細菌群のことです。腸内フローラともいいます。

次世代シーケンサー

従来のサンガー法を基にしたシーケンサーとは異なる原理に基づいた塩基配列解析装置で、数百から数億個の塩基配列データを並列に大量取得することができます。次世代シーケンサーとしては、イルミナ社の HiSeq システムや MiSeq システム、ライフテクノロジーズ社の Ion PGM、パシフィック・バイオサイエンシズ社の PacBio RSII などがあります。当社は、各社次世代シーケンサーを取りそろえ、高速シーケンス解析の受託サービスを提供しています。

バイオインフォマティクス

シーケンサーで解析した遺伝子の情報など生物学における大量のデータを情報科学の手法によって解析することです。